

発議第10号

まちづくり政策提言の提出について

標記の議案を別紙のとおり、遊佐町議会会議規則第14条の規定により提出します。

令和5年12月8日

遊佐町議会

議長 高橋冠治 殿

提出者 遊佐町議会議員

那須正幸

賛成者 遊佐町議会議員

今野博義

同

菅原和幸

同

松永裕美

同

佐藤俊太郎

(別 紙)

まちづくり政策提言

遊佐町において人口減少は大きな課題であり、この課題には多方面にわたる分野の施策が求められている。

本町では、第8次遊佐町振興計画の第8期実施計画を策定中であり、その計画に沿って、町民、議会、行政が一体となり、具現化に向かって進む努力が必要である。

遊佐町議会は、町民との懇談会における民意を踏まえ、今後の町政に生かすべき政策を下記のとおり提案する。

記

(ゼロカーボンシティ宣言)

1. 「ゼロカーボンシティ」実現に向けた具体的な目標、取組実施計画を示されたい。
2. 町民にわかりやすく、具体例を含め宣言について説明されたい。

(これからの地域づくり)

1. 地域ごとの人口構成状況を調査し、実態に即した地域づくりをされたい。
2. まちづくりセンター運営団体(まちづくりの会・まちづくり協会・まちづくり協議会)の役職員の処遇改善につながるよう、地域活動交付金の増額をされたい。
3. まちづくりセンターの空き校舎への移転は、地域との十分な協議を持ち迅速に対応されたい。

(小学校統合後の教育環境)

1. 風雪対策や防犯面などで不具合のある、通学路やバス停を改善されたい。
2. 放課後や長期休暇を安全で有意義に過ごすことができるよう、児童の居場所確保につとめられたい。

(洋上風力発電)

1. 町の直轄事業ではないものの、町が町民の窓口として果たすべき役割と責務は大きい。事業者のみならず、県と国に対しても事業内容について厳しく見極められたい。
2. 低周波音による健康被害を心配する声がある。事後検証できるよう町民の健康調査を検討されたい。
3. フォトモニタージュなども活用し、町民誰もが理解できる、丁寧でわかりやすい説明を尽くされたい。

令和5年12月8日

遊佐町議会議長 高橋冠治

遊佐町長 時田博機 殿